

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立てください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

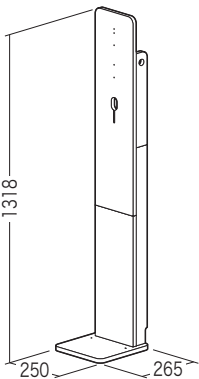
★用意していただくもの……プラスドライバー、手袋(組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください)

**完成図**

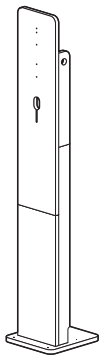
※本製品は組立て方法によって下図の様に2通りの使い方ができます。  
用途に合わせて組立てください。

※前板の位置によって、組立て手順③が異なります。

**前板を奥にする場合**

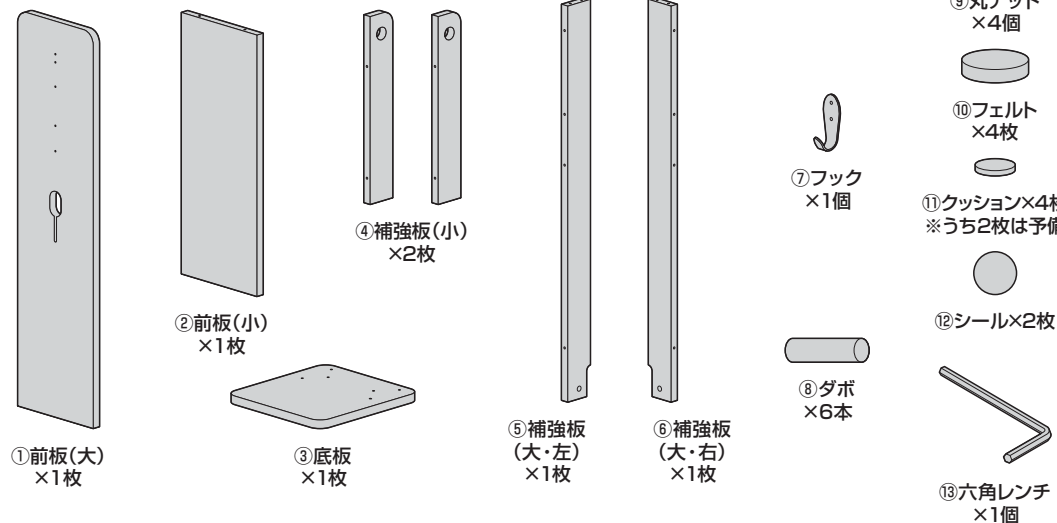


**前板を手前にする場合**



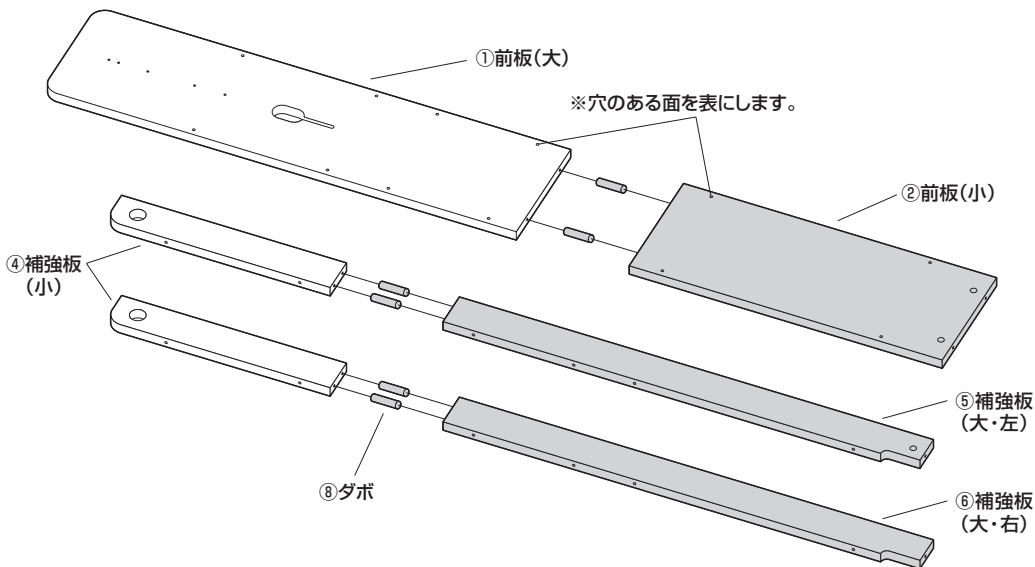
総耐荷重 4kg

**組立て部品**

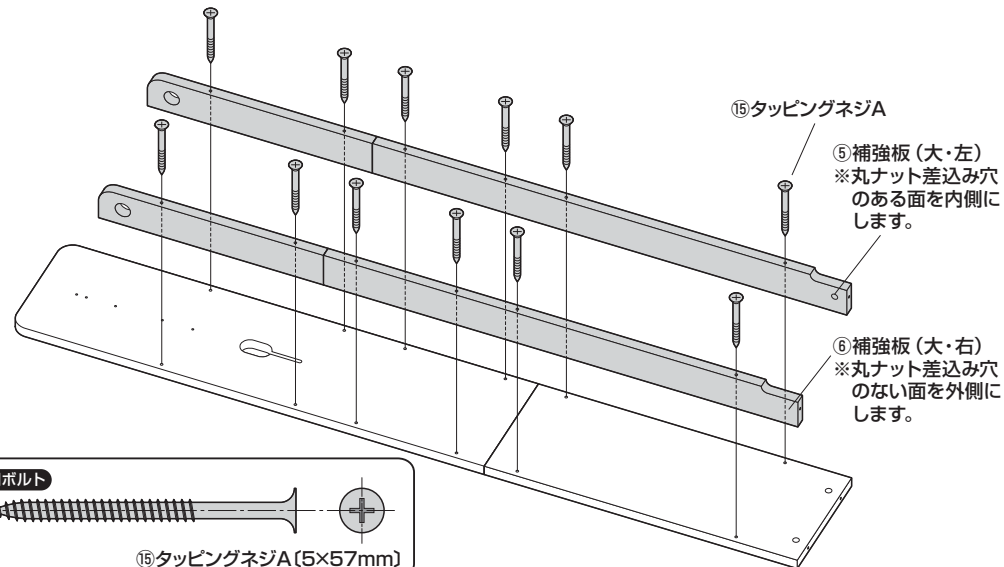


※部品の欠品や破損があった場合は、品番(200-STAND1BKMなど)と上記の部品番号(①~⑰)と部品名(丸ナットなど)をお知らせください。

**1 前板と補強板をそれぞれ繋ぎます。**



**2 前板に補強板を取付けます。**



### 3 底板を取付けます。

①前板、補強板に丸ナットを差し込みます。

②底板を取付けます。

<前板を奥にする場合>

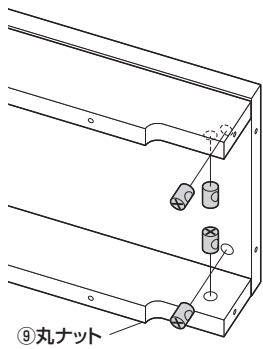
下図の位置の穴を使用します。

<横から見た図>

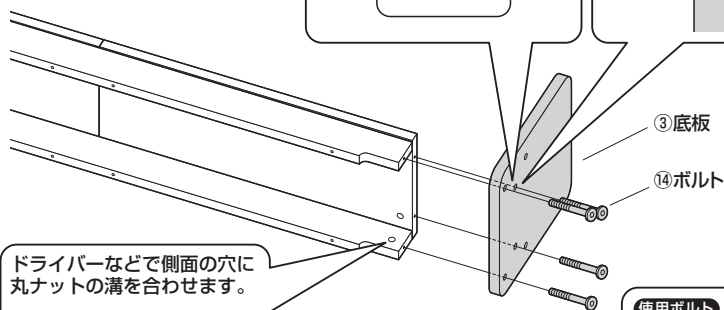
<前板を手前にする場合>

下図の位置の穴を使用します。

<横から見た図>



⑨丸ナット

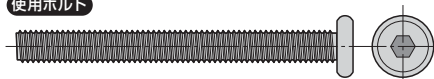


ドライバーなどで側面の穴に丸ナットの溝を合わせます。

丸ナットの溝

穴

使用ボルト



⑭ボルト(M6×60mm)

ドライバーなどで側面の穴に丸ナットの溝を合わせます。

丸ナットの溝

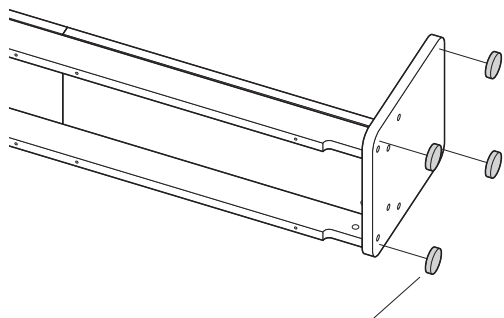
穴

⑭ボルト

③底板

### 4 底板にフェルトを貼付けます。

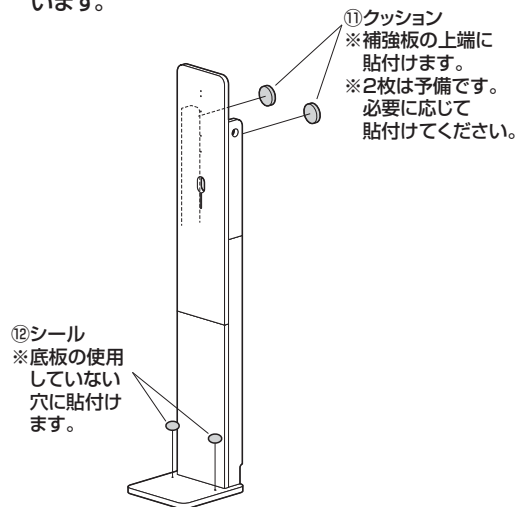
※下図は前板を奥にした場合のイラストになっています。



⑩フェルト  
※四隅に貼付けます。

### 5 本体を起こしてクッションとシールを貼付けて、完成です。

※下図は前板を奥にした場合のイラストになっています。



⑪クッション  
※補強板の上端に貼付けます。  
※2枚は予備です。  
必要に応じて貼付けてください。

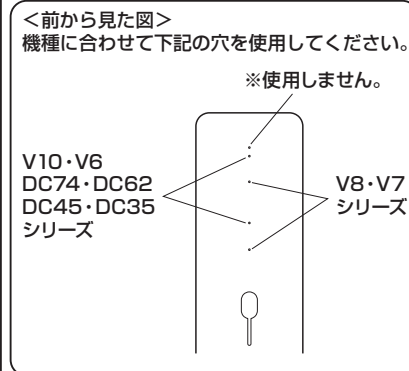
⑫シール  
※底板の使用していない穴に貼付けます。

### クリーナー用ブラケット・フックの取付け方法

<ダイソン製品を取付ける場合>

ダイソン製品のブラケット (別売り)

<汎用クリーナーを取付ける場合>



V10・V6  
DC74・DC62  
DC45・DC35  
シリーズ

V8・V7  
シリーズ

※使用しません。

使用ボルト

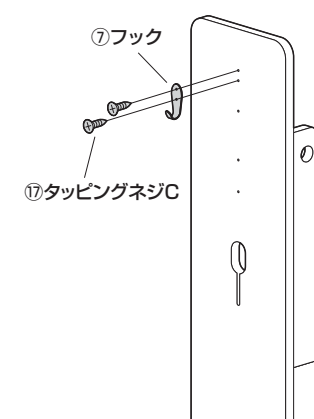


⑯タッピングネジB(4×16mm)

※右図は前板を奥にした場合のイラストになっています。



⑰タッピングネジB



⑰タッピングネジC

使用ボルト



⑰タッピングネジC(4×12mm)